

令和6年度 秋田県立衛生看護学院 助産科一般入学試験問題

基礎看護学・母性看護学

解答は解答用紙に記入すること。

問1 次の文の（ ）内に適切な語句または数字を書きなさい。

- 1 注射投与の中で体内への吸収速度が最も速いのは（ ）注射である。
- 2 クレンメを閉じずに輸液ポンプの内部のロックを解除した際、輸液が急速に注入される現象を（ ）という。
- 3 スタンダードプリコーションとは、「対象の血液、体液、（ ）を除く分泌物、嘔吐物、便、尿、粘膜や傷のある皮膚は感染の可能性をはらんでいるとして対応する」ことを基本とした感染予防対策である。
- 4 擦式アルコール消毒液を用いて手指に均一に乾燥するまですり込み消毒する方法を（ ）という。
- 5 排痰ケアとして体位ドレナージを行う場合、貯留部位を（ ）にした体位をとることで、分泌物を排出しやすくなる。
- 6 創傷の治癒過程は、止血期、炎症期、（ ）期、成熟期に分けられる。
- 7 患者の手首を用いて脈拍を測定する場合は（ ）動脈で触知する。
- 8 包帯法で、包帯の巻き初めと巻き終わりに同じ位置に重ねて巻く方法を（ ）という。
- 9 死産届は、妊娠12週以後の死産について、死産後（ ）以内に届出なければならないとされている。
- 10 感染症法の5類感染症で、女性で最も頻度が高い性感染症は（ ）である。
- 11 繰り返す流産・死産によって生児を得られない状態を（ ）症という。
- 12 月経期間中に月経に随伴して起こる病的症状を（ ）という。

- 13 胎盤の下縁が子宮下部に及ぶが内子宮口には達しないものを（ ）胎盤という。
- 14 妊娠性貧血の診断基準は、ヘモグロビン11.0g/dL未満、および/またはヘマトクリット値が（ ）%未満とされている。
- 15 胎児の縦軸と子宮の縦軸との関係を（ ）という。
- 16 胎児心拍数モニタリングで、正常な胎児心拍の基線は（ ～ ）bpmである。
- 17 胎児が産道内で抵抗を受けると頭蓋骨を変形させ産道内通過を容易にする。このような児頭の機能を（ ）という。
- 18 初乳に含まれる免疫グロブリンの中では、（ ）が最も多い。
- 19 産褥3～5日目頃を中心に10日目頃までに一過性に起こる情動不安定な状態のことを（ ）という。
- 20 授乳婦の栄養摂取量は通常の摂取量に（ ）kcalが付加される。
- 21 出生直後の新生児の呼吸循環状態は（ ）を用いて評価する。
- 22 頬や唇に触れると、その方向に口を向けたりとがらせたりする反射を（ ）という。
- 23 在胎32週以前の早産児は肺サーファクタントの産生が少なく、（ ）となる可能性が高い。
- 24 ブラゼルトンは新生児の意識レベルの状態を、深い睡眠から啼泣状態までの（ ）段階に分類している。
- 25 生理的黄疸の場合に上昇するのは（ ）である。
- 26 新生児に多く見られ生後24時間頃から出現する紅斑や白色・黄色の丘疹を（ ）という。

問2 成人の尿の観察で異常所見を2つ選び、番号を書きなさい。

- 1 1日の尿量 3,000mL
- 2 1日の尿の回数 6回
- 3 色調が淡い黄褐色
- 4 比重 1.015
- 5 アセトン臭

問3 次のうちコーチングを効果的に行うためのコミュニケーションスキルに該当しないものを2つ選び、番号を書きなさい。

- 1 質問
- 2 指示
- 3 提案
- 4 承認
- 5 誘導

問4 次のうち誤っているものを2つ選び、番号を書きなさい。

- 1 ベッドから車椅子に移動する場合、麻痺がある時は患側に車椅子を置く。
- 2 ストレッチャーで移送する場合、先行する側に位置する看護師が舵取りをする。
- 3 ストレッチャーで移送する場合、曲がり角では頭側を支点として足側をゆっくり回転させる。
- 4 下肢の骨折で、片側下肢の補助が全面的に必要な場合、両側もしくは患側に杖を使用する。
- 5 杖を使用し階段を上る場合、杖→患側下肢→健側下肢の順に1段ずつ上る。

問5 温罨法の目的として誤っているものを2つ選び、番号を書きなさい。

- 1 加温と保温
- 2 搔痒感の軽減
- 3 入眠の促進
- 4 消炎効果
- 5 慢性疼痛の緩和

問6 吸入について正しいものを2つ選び、番号を書きなさい。

- 1 上半身を挙上した体位をとる。
- 2 患者の頭部より低い位置からネブライザーの噴霧槽をセットする。
- 3 風量と噴霧量は最大にする。
- 4 吸入中に咳嗽をしないよう指導する。
- 5 吸入終了後は含嗽を1時間禁止する。

問7 次のうち正しいものを2つ選び、番号を書きなさい。

- 1 解剖学的真結合線は、岬角中央から恥骨結合上縁中央までの距離を示す。
- 2 産科学的に骨産道は入口部、峽部、出口部の3つの部分に分けられる。
- 3 骨盤各面の前後径の中点を結んだ線を骨盤軸もしくは骨盤誘導線という。
- 4 分娩の3要素は、陣痛、産道、胎児ならびに付属物である。
- 5 後陣痛は妊娠後期に起こり、しばしば痛みを伴う。

問8 レオポルド触診法について正しいものを2つ選び、番号を書きなさい。

- 1 妊婦の右側に立つて行うことが多い。
- 2 仰臥位で下肢を伸展させた状態で行う。
- 3 第1段法でやや軟らかい球状の塊が触れた場合は頭位である。
- 4 第2段法では胎勢や羊水量を診断する。
- 5 第4段法では片手の母指と他指により胎児下降部の状態や可動性をみる。

問9 次のうち誤っているものを2つ選び、番号を書きなさい。

- 1 ザイツ法陰性（-）の場合、児頭骨盤不均衡<CPD>が疑われる。
- 2 高在縦定位は、分娩初期に矢状縫合が骨盤入口部の前後径に一致して進入し、分娩が停止した状態をいう。
- 3 低在横定位は、第2回旋が起こらず、児頭が横向きのまま下降して骨盤底に達した状態をいう。
- 4 第1回旋の回旋異常を胎勢の異常という。
- 5 第2回旋が逆方向に回り、小泉門が後方に触れる状態を前方後頭位という。

問10 次のうち正しいものを2つ選び、番号を書きなさい。

- 1 左右の頭頂骨間の縫合を冠状縫合という。
- 2 頭頂骨と前頭骨との間を矢状縫合という。
- 3 頭頂骨と後頭骨との間をラムダ縫合という。
- 4 左右の前頭骨と頭頂骨が会合するところを大泉門という。
- 5 左右冠状縫合間の最大距離を大横径という。

問11 妊娠期の感染症について正しいものを2つ選び、番号を書きなさい。

- 1 先天性風疹症候群は、妊娠後期の胎児が風疹ウイルスに感染することで発症しやすい。
- 2 分娩時、外陰部にヘルペス病変がある場合は帝王切開とする。
- 3 サイトメガロウイルス感染症の予防のため、野良猫との接触を避けるよう指導する。
- 4 梅毒は経胎盤的に胎児に感染する可能性がある。
- 5 B型肝炎ウイルスは母乳を介し感染するため、授乳を禁止する。

問12 HELLP症候群について誤っているものを2つ選び、番号を書きなさい。

- 1 溶血の出現
- 2 肝酵素の低下
- 3 血小板増加
- 4 右下肋部痛の出現
- 5 高率に播種性血管内凝固<DIC>症候群の発症

問13 分娩時の異常出血について誤っているものを2つ選び、番号を書きなさい。

- 1 分娩時出血量は分娩中および分娩1時間までの出血量をいう。
- 2 弛緩出血は間欠的あるいは持続的な暗赤色の静脈性の出血である。
- 3 頸管裂傷は胎盤娩出後より鮮血が持続的に流出する。
- 4 会陰血腫がある場合、産婦は激しい疼痛を訴える。
- 5 産科出血のリスク因子には、多胎分娩、前置胎盤がある。

問14 生後24時間の新生児の呼吸状態について正常なものを2つ選び、番号を書きなさい。

- 1 呼吸数が40/分である。
- 2 腹部と胸部とが別々に上下する。
- 3 鼻翼が動く。
- 4 周期性呼吸がある。
- 5 呻吟がある。

問15 新生児の循環器系の特徴について正しいものを2つ選び、番号を書きなさい。

- 1 動脈管内血流の増加
- 2 卵円孔の閉鎖
- 3 臍帯静脈の拡張
- 4 動脈血酸素分圧の上昇
- 5 肺血管抵抗の上昇

問16 子宮復古に影響する因子について誤っているものを2つ選び、番号を書きなさい。

- 1 前期破水
- 2 羊水過少
- 3 子宮筋腫合併
- 4 微弱陣痛
- 5 胎盤・卵膜片の遺残

問17 産後うつ病について正しいものを2つ選び、番号を書きなさい。

- 1 エジンバラ産後うつ病自己評価票<EPDS>の得点が9点以下のため、医師に報告した。
- 2 褥婦本人から話を聞き、ストレスになっていることを一緒に考えた。
- 3 確定診断は精神科医が行った。
- 4 看護師から褥婦本人へ産後うつ病であることを伝えた。
- 5 産褥1週間以内の発生が多いため、入院中の褥婦の状態を把握した。

